

## スケジュール

7/11～8/10	公募期間
8月中下旬	審査
9月上旬	審査結果の決定・公表・通知
9月中下旬	契約締結

## 応募要件

- 以下を含むコンソーシアム（コンソーシアム設立を予定する者を含む）
  - － 国土交通省等の発注工事を受注している建設業者
  - － 測量・調査・設計企業、IoT・AI・ロボット等関連企業等（建設業者以外の者）
- 提案内容は、国土交通省等の発注工事において、平成30年度に試行
- 取得データはクラウド環境等により、随時、発注者等と共有

## 技術提案内容

### I. データを活用して土木工事における施工の労働生産性の向上を図る技術

- 土木工事の施工において、データを取得し、当該データを活用して新技術等を試行することによりコンクリート工（橋梁、ダム、トンネル）や土工等の労働生産性の向上（作業員の省人化、施工時間の短縮（休日の拡大等））を図る技術の提案を求める。

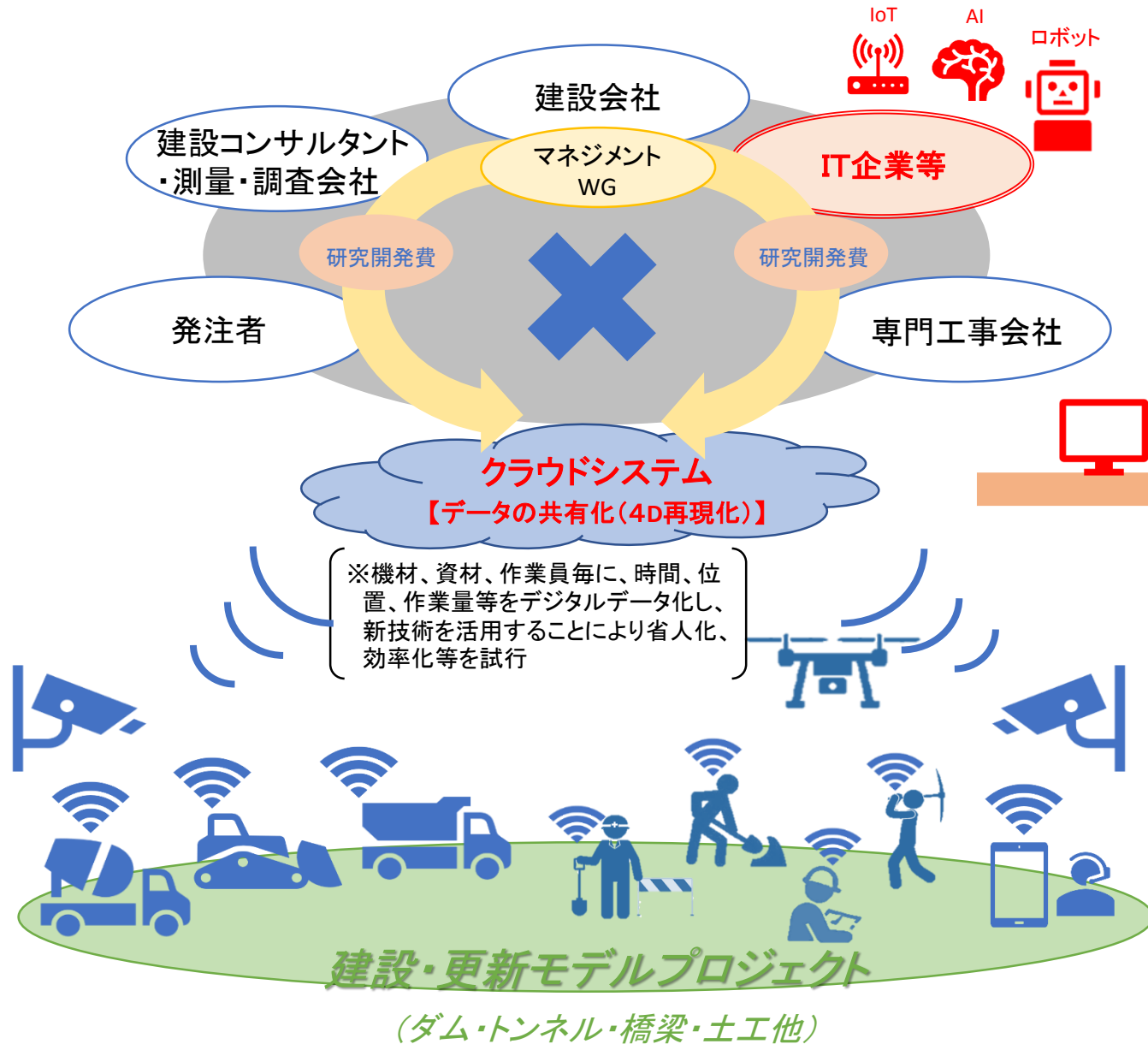
### II. データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術

- 土木工事の施工において、データを取得し、当該データを活用して現行の品質管理手法を代替することが見込まれる品質管理手法（現行基準における試験方法や数値等の代替手法、監督・検査・確認の代替手法、書類の削減・簡素化等を含む。）の提案を求める。

## 経費

- 1件あたり概ね5,000万円を上限、選定件数は概ね10件程度  
※直接経費（試行に係る人件費・機械経費・情報通信経費等） + 諸経費

# 建設現場の生産性を飛躍的に向上するための 革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト(イメージ)



## ✓ 施工データの3D・4D化による生産性の向上

- 新技術活用による省人化、休日拡大を試行
- プレキャスト製品の利用拡大を試行
- 日々の出来高管理の試行
- サプライチェーンマネジメントの試行
- 自動化への試行
- 安全技術の試行 等

## ✓ 検査データの3D・4D化による検査技術の開発

- 新技術活用も含め、現行監督検査基準の代替となる手法の開発、試行
- 取得データの精度向上
- 手待ち時間等の削減
- リアルタイム情報共有技術の開発 等